

日本近代の児童福祉と柏原

— 共に歩んだ100年 —

令和8年 **6月27日(土) ~ 8月23日(日)**

時の府知事 大久保利武のもとに集った人びとによって「社会事業」が本格化した大都市 大阪。その郊外、〈柏原〉で展開した児童福祉関連施設の歴史と実践を通して、日本近代のあゆみを考える —

ミニ講演会・ギャラリートーク (13:30~15:00)

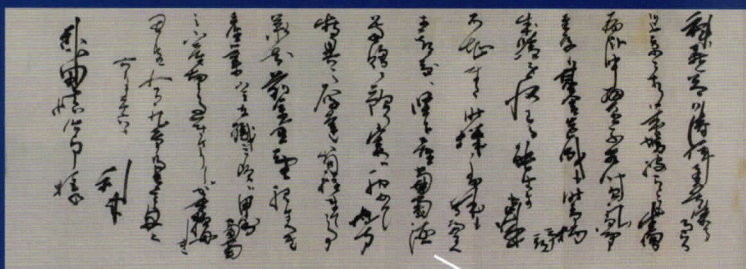
- 7月26日(日) 「大阪府知事・大久保利武」
- 8月9日(日) 「映画『みかへの塔』とその時代」
- 8月20日(木) 「武田塾・長谷川小中学校の史料整理」

解説：当館 学芸員 越智 勇介 当日先着順 (40名) 参加費：各回 200円

関連講演会

- 7月11日(土) 13:30~15:30 (13:00開場)
伊山 喜二氏 (社会福祉法人南河学園 理事長)
西嶋 嘉彦氏 (大阪府立修徳学院 元院長・社会福祉法人武田塾 顧問)
「児童福祉施設の実践とこどもたち」
- 8月1日(土) 13:30~15:00 (13:00開場)
飯田 直樹氏 (大阪国際大学国際教養学部 教授)
「近代大阪の社会福祉と武田慎治郎」
- 8月8日(土) 13:30~15:00 (13:00開場)
二井 仁美氏 (奈良女子大学文学部 教授)
「武田慎治郎と感化院長らの奮闘 — 少年教護法の制定 —」

会場：当館3階 研修室 当日先着順 (90名) 参加費：各回 200円



▲ ① 武田慎治郎宛て、大久保利武 書簡

①~④ すべて、社会福祉法人武田塾 所蔵資料

「堅下産葡萄酒」をお送りくださり、ありがとうございます！

② 武田塾 農繁期保育事業 写真



大阪府立修徳学院 みかへの塔 (2代目)

④ 雑誌『救済研究』



③ 救済事業研究会 幹部写真 (大正6 (1917) 年1月)



武田慎治郎 (1868-1940)

小河滋次郎 (1864-1925)

大久保利武 (1865-1943)

今から百年前、大阪は世界有数の大都市に躍進し、繁栄のさなかにありました。一方で貧富の差は激しいままで、貧困を自己責任と考える人も多いため、それを「社会」の問題であると捉え、「社会」全体で改善に取り組んでいくべきと考える人がいました。

大正時代、時の大阪府知事 大久保利武とその右腕 小河滋次郎の主宰した救済事業研究会（のちに社会事業研究会と改称）に集結した人たちが、そうした信念をもとに、種々の実践を繰り広げていたのです。警察官として、取締りだけで社会問題が解決しないことを痛感していた武田慎治郎もその一人です。

大正三（一九一四）年、武田は、大久保知事の薦めで府立修徳館（現修徳学院）の館長に転身し、非行に走った子どもの更生による「社会」の改善を図りました。そして、修徳館の郊外（現本市高井田）移転を実現させ、大正一五（一九二六）年には、より「家庭」的な施設として、その近郊に私設の武田塾を開設し、地域の子どもたちにも門戸を開きました。また、大正一四（一九二五）年には、武田の招きで修徳館をよく訪れていた伊藤宗順が、国分に司法少年保護団体 南河学園を開設しました。これに、昭和一一（一九三九）年に大阪府が設置した郊外学園長谷川小学校をあわせて、現在の柏原市域に四つの児童福祉施設が誕生し、地域のなかで、現在まで実践を重ねてきました。特に戦後の混乱期には、多くの被災孤児たちを収容し、戦争の悲劇を背負った子どもたちの養育にあたりました。

今回は、特産のぶどうとともに「百年前の柏原」を特徴づける「児童福祉のまち」としての要素を読み解き、児童福祉の観点から日本近代史をたどりたいと思います。



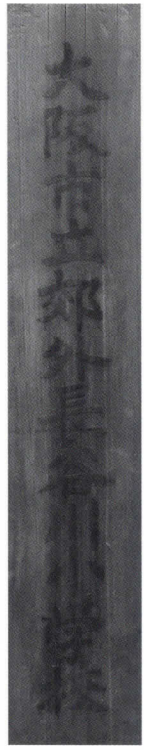
修徳館 写真 ㊤ 入口、㊦ 寮舎での食事（大阪府立修徳学院 所蔵）



武田塾子供の会 写真（社会福祉法人武田塾 所蔵）



大阪府立郊外長谷川小学校門標
（大阪府立長谷川小中学校 所蔵）



主な展示資料

- 五榜の掲示第一札（館蔵）
- 大阪府立商品陳列所 大久保利武胸像（大阪府公文書館 所蔵）
- 雑誌『救済研究』（社会福祉法人武田塾・桃山学院史料室 所蔵）
- 大正三（一九一四）年『大阪府写真帖』（個人蔵）
- 柳原吉兵衛 旧蔵 方面委員関係史料（桃山学院史料室 所蔵）
- 大正一一（一九三三）年『大阪府立修徳館写真帖』（大阪府立修徳学院 所蔵）
- 武田慎治郎 日記・感化法改正運動日記（社会福祉法人武田塾 所蔵）
- 南河学園アルバム（社会福祉法人南河学園 所蔵）
- 武田塾 所蔵道具・写真（社会福祉法人武田塾 所蔵）
- 武田慎治郎宛て、大久保利武書簡（七通）（社会福祉法人武田塾 所蔵）
- 武田塾 「隣保事業」関係史料（社会福祉法人武田塾 所蔵）
- 大阪府立修徳学院 熊野隆治編『徳化運動』（大阪府立修徳学院 所蔵）
- 『映画評論』掲載 『みかへの塔』シナリオ（個人蔵）
- 大阪府立郊外学園長谷川小学校門標（大阪府立長谷川小中学校 所蔵）
- 戦災孤児関係スクラップブック（大阪府立長谷川小中学校 所蔵）

オンライン展示解説
(Visual History Guide)

● 7月27日（月） 14:00～15:00
※Zoom を利用したオンライン配信。詳細は、当館 HP をご覧ください



お茶の間と資料館をつなぐ！

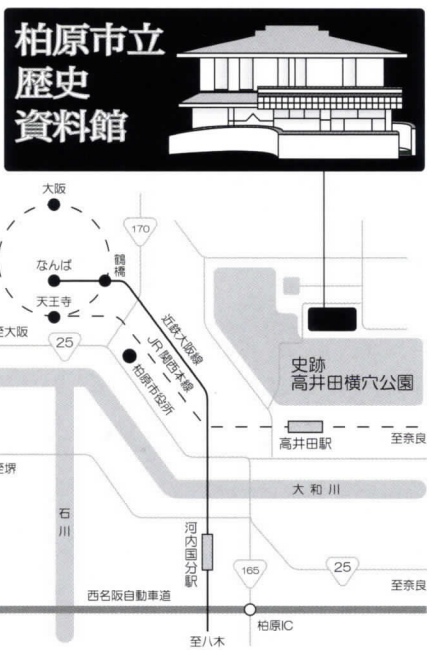
武田塾 コリントゲーム
（社会福祉法人武田塾 所蔵）



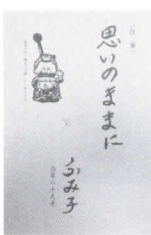
武田塾 旧本館 写真（社会福祉法人武田塾 所蔵）

※展示品の一覧は、当館 HP よりダウンロードできます

アクセスマップ



伊藤宗順とその妻 ふみ子の回想録
（社会福祉法人南河学園 所蔵）



「続・柏原の歴史講座」 (いずれも 13:30～15:00, 13:00 開場)

- 6月27日（土）「奈良時代の集落と寺院」
 - 7月25日（土）「柏原の火葬墓」
 - 8月22日（土）「難波宮の造営と龍田道」
- 講師：安村 俊史（当館 特別館長）
会場：当館 3 階 研修室 定員：90 名（先着順） 参加費：各回 200 円

月曜休館（祝日は開館）入館無料
9:30～17:00（入館は16:30まで）
JR 大和路線 高井田駅から徒歩約 6 分
近鉄大阪線 河内国分駅から徒歩約 15 分

〒582-0015 柏原市高井田 1598-1
rekishi@city.kashiwara.lg.jp
TEL：072-976-3430